

## 2 歴史と文化の薫り高い魅力あふれる観光のまちづくり

### 観光・文化部門

●“映画のある暮らし”を推進！

市民のリクエストによる映画上映会「市民シアター事業」を開催します。300万円

●イルカウォッチングの拠点づくりへ

市の観光の目玉である「イルカウォッチング」の拠点施設の整備に向けて、基本計画を作成します。500万円

●「天草の崎津集落」「サンタクロースの聖地」をいかして天草をPR！

各種メディアを活用してPRを行います。2,590万円

●「天草の崎津集落」世界遺産登録に向けて

駐車場やトイレ、案内所などを設けた観光施設を、崎津集落の近くに整備します。1億454万円



●天草ジオパークの充実！

各ジオサイトに、見どころを説明する解説看板の整備などを行います。1,442万円

●天草市民センターホールの天井改修など

1億6,596万円

## 3 人が輝く活力あるまちづくり

### 地域振興・教育部門

●小・中学校にタブレット端末を試験導入

河浦小学校、本渡・河浦中学校にタブレット端末を試験的に導入するほか、各小・中学校に実物投影機やプロジェクターを整備します。5,816万円

●市内2つの小学校の建設(造成工事など)をスタート！

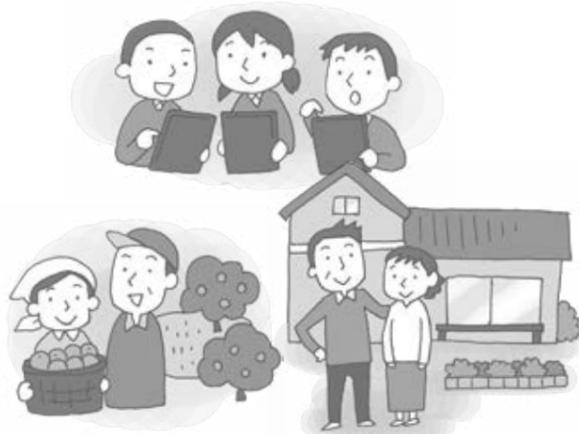
(仮称)本渡東小学校 1億1,045万円  
(仮称)有明小学校 1億4,740万円  
※いずれも平成30年4月開校予定。

●栖本学校給食センターを改修

改修後、8月に倉岳学校給食センターを統合します。7,374万円

●特色をいかした地域づくりを支援！

まちづくり協議会や地区振興会が実施する、地域の個性や特色をいかした独自の地域づくり活動を支援します。2,050万円



●移住・定住の促進コーディネーターを配置

天草暮らしを希望する都市住民を受け入れるため、移住・定住コーディネーター1人を配置するほか、都市部でPR活動を行います。1,509万円



# 平成27年度 市の 主な取り組みを 紹介！

平成27年度の市の主な取り組みはどのようなものがあるのでしょうか。

そこで、新規事業のほか私たちの暮らしに身近な事業などを、7つの部門ごとに設けた政策方針とともに紹介します(金額は予算額で、表示単位未満は四捨五入しています)。

## 1 創造性豊かな産業のまちづくり

### 産業経済部門

●新規就農・就漁者を育成・確保

【新規就農者】

農業技術・知識の習得や、運転資金などを支援。また、移住・定住者で兼業農家を希望する人に研修の機会を提供します。

【新規就漁者】

国・県の漁業長期研修制度を推進するほか、市独自の研修制度を創設します。

あわせて2,686万円

●「天草の自慢の魚」をPR！

市外でPR活動を行うほか、急速冷凍加工品の開発の調査・研究を行います。

183万円

●プレミアム(特典)付き商品券を発行

市内の消費喚起を図るため、プレミアム(特典)付き商品券などを発行します。

2億円

●住宅リフォーム助成事業

住宅リフォーム工事を行う場合に、工事費用(税抜き)の2割に相当する額(20万円を限度)を商品券で助成。商品券は、登録店舗のみで使用できます。1億円



●起業家や中小企業を応援！

【産業振興チャレンジ基金事業補助金】

起業家や中小企業者が新たにに取り組む事業にかかる経費を支援します。

1億256万円

【天草市起業創業・中小企業支援センター事業】

起業家や中小企業の皆さんからの幅広い相談を受け、いっしょにチャレンジする「天草市起業創業・中小企業支援センター Ama-biZ」を設置します。5,222万円

●公共施設を活用して企業誘致

旧御領鬼池小学校と五和支所に企業を誘致するため、両施設内の整備を行います。

3,330万円